



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：外崎桃子（2年次）

2年目になり、初めての研修医日記になります、外崎です。

いつのまにか新年度となり、病院の顔ぶれもかなり変わりましたね。新しい先生方やスタッフのみなさん、そして改めまして去年からお世話になっているみなさん、今年度もよろしくお祈いします(*^_^*)！！

さて、研修医日記に、もっと具体的に研修医がどんなことをやっているのか書いてという意見がありましたので、ちょっと書いてみようかと思ひます。（*注*研修医はすべて上級医の先生の指導のもと手技や治療計画などを行っています。）

私はいま循環器内科ローテート中で、循環器科では上級医一人に研修医一人がつき、一緒に主治医として患者さんの診療にあたります。

病棟では検査や薬、点滴などの指示出しや、心カテ・ペースメーカー術前の方のルート確保などを行います。

手技的なことは、たとえばCVカテーテルの挿入や、心カテでは介助の他、穿刺やリスクの少ないカテ操作、temporaryやSwan-Ganzカテーテルなど、ペースメーカーではジェネレーター交換などを経験することができます。今挙げたものはざっと思ひついたものだけですが、多分もっといろいろやらせてもらっています。それも指導熱心で知識・経験豊富な指導医の先生のおかげです。本当にありがとうございます！！

循環器はやっぱり忙しい科だなあと実感していますが、それだけやりがいもあり、日々楽しさも感じています。あと少しで循環器ローテがおわるのが残念です・・・(; ;)

あと少しでゴールデンウィークですね！

そのころには桜も散ってしまうでしょうか。

連休をもらえたらひさしぶりに弘前に帰ろうとおもいます(*^_^*)♪♪

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。